

第一回地域連携推進会議	施設長	副施設長	主任	合議	記録者

令和7年11月14日（金） 9:00～9:40 司会/ [] 書記/ []

【参加者】 [] 施設長 (地元有識者)
[] 副施設長 (福祉有識者)
[] 事業部長 (利用者家族)
[] (利用者自治会長)

会議内容

●副施設長より

本日のスケジュール説明。

パワーポイント使用し、施設の概要説明実施。施設内見学をし、質疑応答の流れ。

●施設長挨拶

地域共生社会と言われます。一方で施設は隔離されているというイメージがあるかもしれません。他の地域では新規 GH の開設について受け入れてもらえないという事例も耳にします。

希望の森は地域、特に地元の神野久地区とは長い時間を通して関係を深めてきました。地域から大切に頂き、愛されている施設だと考えています。今後も地域とのつながりを更に強固にしていき、地域のニーズや課題に対応していきたいと思えます。本日は宜しくお願い致します。

●質疑応答

☆食事は委託業者が入っていると言う事ですが、栄養士さんが献立を考えているのですか？
→月1回の給食の会議があり施設栄養士、委託業者栄養士で協議をして決めています。

☆高齢化に対応すると言うのは？老人施設に行くのか。最後まで見るのか？

→常時の医療行為が出来ないので、特別養護老人ホームに異動した人は過去にもいます。現在、介護保険の認定調査を受けている人が1名います。

→常時の医療行為が必要になればここでの生活は難しくなります。当事者にとっては、生活の場が変わると言う大変な事ですが、本人・家族の意向を十分に尊重しなければなりません。そのタイミングとかの判断をするのは大きな責任が伴うと考えています。

☆最後まで見れないのは分かりました。今後新しい施設に建て替わったら、高齢化に対応する手立ては何かしら考えていますか？

→介護ロボットや見守りカメラなどのようなものを導入していけたらいいかなと思っています。

☆趣味や芸術に興味がある人もいると思いますが、芸術のセンスなどがある人に対して何かそれを発表する機会などありますか？

委員より→障害者アート展と言うものがあり市役所にも展示ができます。

→Tシャツアートに挑戦したりもしています。昔は切り絵が出来る人もいましたが。絵画などの作品は園内に掲示したり、文化祭などに出品したりしています。

☆利用者の方へ要望などがあれば発言をお願いします。

→チューリップまつりがやりたいです。